

キャンプファイヤーについて

※キャンプファイヤーについて以下のことにご注意ください。

【場所】

薪、灯油・・・各ファイヤー場入口の薪置場

貸出しのトーチ棒・・・ゴミステーション前のトーチ棒置場

【時間】

消灯（22時）時間に間に合うように、遅くとも21時30分には
終わってください。

○ファイヤー用薪を追加する場合は事前に教材申込書に記入して下さい。

※キャンプファイヤーセット[ファイヤー用薪16本(長さ約80cm)、灯油8ℓ] (4800円)

○炊飯用の薪は有料(1束500円)ですので使用した束数を事務所に報告してください。

無断で使用しないでください。

○灯油は、ポリタンクに入っています。使い終わったら元の薪置場に返却してください。

*片付け=キャンプファイヤー後に残る薪の燃え残りを無くし、

ファイヤー場の管理を円滑にするためご協力をお願いします。

大・小それぞれのファイヤー場に半切りドラム缶（半分に切って通気穴を開けたもの）を置いています。そのドラム缶を燃え残りにかぶせて燃え残りを灰にして下さい。翌日、半切りドラム缶を元の場所に戻しておいてください。

燃え残りは、翌日、燃えさし置場に片付けてください。



○トーチ棒から針金・布をはずし、分別をしてゴミステーションに出してください。

針金はゴミステーションの金属のところに、布は指定袋に入れ燃えるごみで処理してください。

○貸出しのトーチ棒を使用した後は、1束20本にまとめてトーチ棒置場に返却してください。

束ねるときに燃えていた方を揃えて束ねてください。

○トーチ棒などを消火したあとに残る灯油の混ざった水は、
決して川や溝に流さないで、燃えさし置場周辺に流してください。

◆その他

○周辺にある木を傷付けないでください。

○バケツ等は、水が溜まらないように逆さにしておいてください。

○椅子を移動させた場合は、元通りに戻してください。

○トーチ棒の作り方は別紙をご確認ください。

○最後に地面をレーキとブラシを使ってならしてください。

